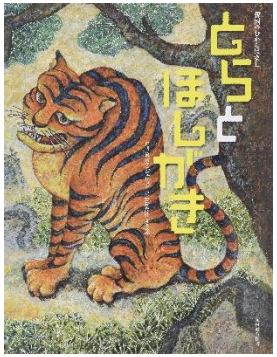
とら・おしょうがつのえほん

幼児向け

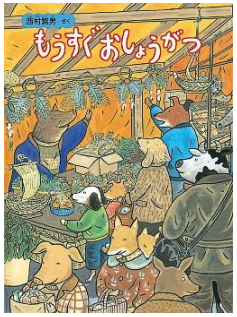
『とらはえらい』
ごみ　たろう／作　クレヨンハウス
とらはえらい。
どんなところがえらいかって？
しましまなところ、えらそうじゃないところ
たのまれなくてもがんばるところ…。
とにかく、たくさんえらいんだ！

『だるまちゃんととらのこちゃん』
かこ　さとし／さく・え　福音館書店
きいろいつちとあかいどろで、えのぐとペンキをつくった、だるまちゃんととらのこちゃん。
うれしくなったふたりは、それをつかって、まちじゅうに、もようをかいていきました。

『おちゃのじかんにきたとら』
ジュディス・カー／作
はるみ　こうへい／訳　童話館
ソフィーとおかあさんが、おちゃのじかんにしようとしているところに、おおきなとらがやってきました。とらは、とてもおなかがすいているようで…。



『とらとほしがき　韓国のむかしばなし』
パク・ジェヒョン／再話・絵
おおたけ　きよみ／訳　光村教育図書
とらは、じぶんよりつよくておそろしいものはいないとおもっていた。でもあるひ、とらもこわがらずに、なきつづけたあかんぼうが、“ほしがき”ときいてなきやんだので、びっくり！
「ほしがきとは、どんなやつなのか。」



『もうすぐおしょうがつ』
にしむら　しげお／さく　福音館書店
おしょうがつやすみ。ひろくんとゆうちゃんは、おじいさんとおばあさんのうちでおしょうがつのようういをてつだうことになりました。

『14 ひきのもちつき』
いわむら　かずお／さく　童心社
おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさん、そしてきょうだいが 10 ぴきの、14 ひきのねずみのかぞく。もうすぐおしょうがつ。きょうは、かぞくみんなで“もちつき”をするようです。